

ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA SOUTH

会長テーマ：力を合わせ、奉仕を楽しみましょう

<http://www.koshigayasouth-rc.jp>



- ◎ 会長 瀬尾拓也
 - ◎ 幹事 加藤修子
 - ◎ 会長エレクト 赤松則宏
 - ◎ 会報委員長 荒井信宏
- RIテーマ：人類に奉仕するロータリー
地区テーマ：楽しいロータリークラブを作り上げよう



平成29年5月18日 第2101回 例会

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【ゲストビジター紹介】

米山奨学生 Dipendra Zizicha Sunuwar

【会長あいさつ】

瀬尾会長

皆様こんにちは。

先週は、2100回の記念例会でした。本日は2101回となり、2200回に向けて新たなスタートとなります。今後、2500回、3000回に向かって皆さんで力を合わせて参りましょう。

さて、本日の例会は、先月開かれました家庭集会の報告をお願いしています。取り仕切っていただいたR情報委員会さんには、たいへんご苦勞様でした。今回の家庭集会のテーマは

「我がクラブの事業、行事について」ということでした。これまでは、「増強」についてなどのテーマが多かったので、皆様にはちょっと掘みどころのないテーマだったかもしれませぬ。このテーマについては、実は私のリクエストによるものでした。



まず、集会にて皆さんにお配りした資料については、時間のなかで、事務局に協力をいただいて作成したものです。十分な内容ではなかったかもしれませんが、このように一年を通して、我がクラブの活動をまとめたものは初めてだったと思います。各委員会が行っている事業や行事が縦と横とに一覧でき、今後とも工夫と改良をしていけば、活用できる資料となり、作成して良かったと思っています。

そして、私がこのテーマを通して、言いたかったことは、我がクラブが行っている事業や行事を新しい会員さんには、ご理解を。ベテランの会員さんには、再確認をしていただき、今後のクラブの運営や活動に役立てていただくということです。決して、事業を見直すとか取りやめるといふことではありません。ただ、変化のスピードがすごく早いこの時代の社会のなかで、果たして各事業や行事が社会のニーズに合っているものなのか？これが本当に世の中で求められているものなのか？「継続事業だから、今年もやればいい」と情性でやっていませんか？その奉仕は、自己満足になっていませんか？そんなことを皆さん各々が考えていくきっかけになればいいなと思います。

こちらからの提案が先か、外部からの要望に添えていくものか、どちらも重要だとは思いますが、しかしながら、これからさらに我がクラブが発展、進化していくには、この問かけをしていくことが必要だと思えます。私の思いが皆さんの頭の片隅に残っていただければ幸いです。それだけで私が会長職をやった意味があったのではないかと思います。

生意気なことを申し上げ、誠に申し訳ございませんが、私の性格に免じてご容赦ください。

生い詰なことを申し上げ、誠に申し訳ございませんが、私の性格に免じてご容赦ください。

【幹事報告】

加藤幹事

本日の幹事報告はございません。

【表彰・贈呈】



【家庭集会報告】



- 第一班：水町会員
- 第二班：石川会員
- 第三班：中村会員
- 第四班：齊藤会員



家庭集会発表 第3班
 場所: 砂場 南越谷店
 日にち: 2017年4月25日(火)
 参加者:

瀬尾会長、小林光蔵委員長
 荒井会員(班長)、中島会員、土井会員、中内会員、
 佐藤陽二会員、小林武弘会員、金塚会員、中村直弘会員

- ・行事への参加者が少ない。

基本的なことだが地道な声かけ大事。
 事業の度に5千円、1万円と徴収される。年会費以外に徴収することも一因かもしれない。
 受益者負担というものについて再考の余地がある。

- ・行事の数について。

経験が長い会員は、これでも以前よりは少なくなったという考え。経験が浅い会員は逆。
 基本的には全て良い事業を行っている。
 それぞれの年度の方針や時代の流れによって、継続するか、新規事業を立ち上げるか、他団体へ譲るなどすべき。
 予算と人員が限られているので優先順位をつけて年間事業を再構築することも大事。

- ・個別の事業について。

青少年や国際奉仕などはホストファミリーができる人を増やす必要がある。
 毎年同じような人がやっている印象があり、1ファミリーの負担が大きいと思う。
 ホストファミリーが増えれば1ホストファミリーあたりの負担も減る。

- ・なかなか来れない人の意見。

参加したいが仕事などが重なりどうしても参加できない。
 メーキャップツアーや合同例会は参加できる曜日や時間の幅が広がるので参加しやすい。
 他のクラブとの人脈ができたり、学ぶことも多い。

- ・メーキャップツアーとか合同例会について。

夜だと金銭的な負担も多いから昼間に合同例会をやるのも手かも
 他のクラブの人たちと話ができるのは自分のクラブの運営にもよい効果になる

・入会してまだ浅い人は、知り合いや誘ってくれる人がいると参加しやすい。
 事業やクラブの意味云々より前に、馴染むプロセスが大事。
 ・会員の卓話をもっと聞きたい。
 職業人の集まりだから会社や業界の話、失敗から乗り越えた話などを増やしてほしい。

【スマイル報告】

お陰様で
 スマイル合計26件 32,000円

【出席報告】

平成29年5月18日			
例会日	平成29年5月18日		
会員数	51名	出席	28名
出席免除者	7名	欠席	23名
出席率	56.0%	前々回MU	21名
MU修正率	100.0%	会報担当：本田	



【米山入学式】 5/13 於：ラフレさいたま



————— クラブプロフィール —————

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
 台中南区扶輪社(中華民国台中市)

【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
 宮古東ロータリークラブ

【例会日】 毎週木曜日 (PMO: 30~1:30)

【例会場・事務局】 〒343-0842
 越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル2階
 TEL 048-987-5761
 FAX 048-987-5762
 E-mail info@koshigayasouth-rc.jp